

大分県知事 広瀬勝貞様

2018年8月02日
全国生活と健康を守る会大分県連合会
会長 福間健治

生活保護利用者がエアコンを適切に使用できるよう

財政支援を求める要望書

貴職におかれましては、平素より県民の暮らしと福祉の向上のために、ご尽力いただいていることに、敬意を表します。

今年の夏は、「命にかかわる猛暑」「炎暑」など、過去に経験したことのない暑さがつづいています。県内でも熱中症による搬送者が続出しています。

今年6月、政府・厚生労働省も、熱中症対策として、4月からの生活保護新規利用者などを対象に、上限5万円でエアコン設置費を認める通達をだしています。

生活保護利用者は、住宅環境も劣悪で、エアコンが設置されていても、電気代のことを心配して、適切に利用できない状態に置かれている世帯もあります。

日田市では、35度以上の猛暑日が、連続15日をこえています。「夜中に眠れず水をかぶって、寝ている」「電気代のことを考えるとエアコン利用も控えざるを得ない」「電気代を心配してエアコンを使わずにいたら熱中症で体全体がつって死ぬのかと思った」などの切実な声があがっています。

これでは、健康で文化的な最低限度の生活を保障をしているとはとうてい言えません。

大分県が低所得者・生活困窮にある県民の生活実態を直視し、配慮ある対策を強く求めるものです。

つきましては、下記事項についてご検討いただくよう要望いたします。

記

- 1、生活保護利用者がエアコンを適切に利用できるよう、電気代への財政支援をおこなうこと。
- 2、政府に対して、生活保護利用者への電気代を補助する夏季手当の新設を要求していただくこと。

以上

添付資料

日田生健会の会員さんが日田市の7月の気温をつけていましたので、参考にしてください。

7月

2日	31.4
3日	28.7
4日	34.2
6日	25.7
9日	36.1
10日	36.6
11日	35.9
13日	36.3
15日	37.8
16日	37.2
17日	36.7
18日	37.2
19日	38
20日	38.3
23日	35.5
25日	37.3
26日	37.4
27日	36.5
28日	36.6

日田市の皆さんからのメッセージ

広瀬知事さん毎日ご苦労さまです。

いつも日本一の暑い夏を迎える日田市ですが、今年は異常です。

先日、大分から派遣された大塚副市長と懇談し、生活困窮者へエアコンの電気代の財政支援を要望しましたが、彼は夏が大好きで三隈川のほとりに部屋を借りていて快適だそうです。

しかし狭いアパートの部屋での生活は到底快適ではなく、生活保護利用者のほとんどが65歳以上の高齢者、おまけにほとんど病気を患っています。

日田出身の広瀬知事さんならこの暑い状況の下、体調や住環境の悪い中での日田での暮らしがどれだけ過酷なものかご理解いただけるのではないのでしょうか。

一年中で一番暑い夏、8月に入りました。ぜひとも実態をご理解いただき、要望をご検討くださいますようお願いいたします。

日田生活と健康を守る会一同